

行政改革の主な取組について

行政改革大綱 (第7次)の 視点	推進項目	担当部署	取組予定
効果・効率的な行財政運営を目指して	個別施設計画に基づく公共施設の計画的な更新と適正化	公共施設マネジメント課	公共施設の管理、活用及び運用状況等を把握し、その量と質の適正化を図るため、関係部署の事務分掌を見直し、公共施設マネジメント推進体制を充実させます。
		公共施設マネジメント課	福生駅西口地区公共施設の実施設設計が行われることから、専門業者の支援を受け、取得額の妥当性について検証を行います。
		公共施設マネジメント課 施設所管課	福生市施設保全・改修計画に基づき、計画的な保全・改修を実施します。
		図書館	中央図書館の空調設備等更新、バリアフリー化及び長寿命化を図る改修工事を行います。
	自治体業務のICTやAI・RPAの活用による業務効率化	情報政策課	言語による情報格差の解消や利便性の向上を目的とし、令和2年度より実証実験を行っていた、多言語AIチャットボットを本格導入します。
		情報政策課 職員課	対面形式で実施している庁内研修や説明会等をeラーニング形式で実施できるようにするため、研修等管理システムを導入します。
		職員課	人材情報サービスのポータルサイトを活用し、職員募集のPR活動や、採用試験の応募受付、採否管理を行います。
		道路下水道課	適正な道路の維持管理を目的とし、試行実施していた道路通報システムを本格実施します。
	自主財源の確保とPDCAサイクルによる事業の精査	収納課	市税等の納付方法に、新たにスマートフォン決済アプリ及びクレジットカードによるキャッシュレス決済を導入し、納付者の利便性向上を図ります。

行政改革大綱 (第7次)の 視点	推進項目	担当部署	取組予定
効果・効率的な行財政運営を目指して	各種補助金等の有効活用	全課	国や東京都などの補助金等を積極的に活用し、財源を確保した上で事業を実施することで、財政負担の軽減を図ります。
既存の考え方からの脱却	行政サービスの民間開放とアウトソーシングの推進	介護福祉課	直営の地域包括支援センター福祉生を委託化し、地域包括支援センター加美と地域包括支援センター武蔵野を設置します。より身近な場所で専門性の高いサービスを提供し、市民サービスの向上を図ります。
		生涯学習推進課	中学校3年生の高等学校への進学を目的としたスタディ・アシスト事業を民間事業者に委託することにより、効果的・効率的な学習支援を行います。
		図書館	中央図書館休館の間、さくら会館内に開設する臨時窓口において、市内図書館等への図書資料等交換業務の委託を行うことにより、市民サービスの継続及び業務の効率化を図ります。
行政サービスの広域化	環境政策課	貸出・返却箇所や自転車台数などを増加させ、サイクルシェアリングの利用環境を改善させるとともに、近隣自治体との連携により、相互利用を可能にすることで、利便性の向上を図ります。	
分かりやすい行政と市民との共創の推進	共創の仕組みづくりの促進	秘書広報課	令和3年度に試行実施していた、市ホームページのやさしい日本語翻訳機能を本格実施します。
		協働推進課	ふっさ・はむら多文化共生事業協議会にて、市広報をWEB上で多言語翻訳する機能を試行実施します。